

令和5年度 事業報告書

公益財団法人 国際平和機構

公益事業 1 (1)環境教育事業

「日本・ベトナム環境フォーラム」を2019年4月21日に行い、その際のフォーラムの中で、環境分野における両国の協力関係をより強固なものにするためにも次回の開催はベトナムで行うことが提案され、当財団としてもベトナムにおいて環境フォーラムを実施する予定で活動しており、フォーラム開催に向けベトナム天然資源環境省と打ち合わせを行っている。現在、ベトナム側と協議している次回フォーラム概要は下記の通り。

日 時：2025年1月中旬

場 所：ベトナム ハノイ

テーマ：「ベトナム環境分野の問題点の共有と解決に向けて」

参加者：ベトナム天然資源環境省、ベトナム地方自治体

ベトナムでは廃棄物処理が社会的な問題となっており、ベトナム側からは廃棄物の処理について講演を行ってもらいたい、との要望があった。当財団からの講演者については検討中である。

また2023年にはコロナ禍ではあったが「環境教育・未来につながる持続可能型社会の実現」をテーマに複数のウェビナーをオンライン形式で実施し多くの方に参加いただいた。福岡大学 名誉教授 松藤 康司 氏等の専門家の方々にご講演いただき、廃棄物を含め、環境関連分野の問題点の共有を図ることができた。コロナ禍でのオンライン形式でのフォーラムの開催ではあったが、多くの方々に参加いただいたこともあり、今後も多様な情報発信の一つの方法として、オンライン形式でのフォーラムの参加を検討していきたい。

公益事業 1 (1)調査研究事業

当財団では環境問題の共有、環境問題を通じた国際連携活動を目的とした環境教育事業を推進しているが、より効果的な環境教育事業を行っていくために、調査研究事業を行っている。今年度は調査研究事業を行っていないが、ベトナムにおいて環境意識アンケートを実施する予定である。

公益事業 2 文化交流事業

外国人の日本語能力向上を促進すると同時に、市民が多文化および国際化の現状に触れ、外国人と日本人が相互に交流・理解する場を提供することを目的とした「外国人スピーチコンテスト」開催に向け準備している。開催場所、規模は現在検討中であるが、日本在住の外国人を対象に広く募集し、日本語能力の向上と国際文化の相互理解の促進に寄

与するものとする。

公益事業 3 外国人技能実習事業

令和5年度は中国及びベトナム、ネパールなどから受け入れの依頼があり、新たに5名の受け入れを行うことができた。各関係行政機関等及び外国人技能実習機構等の監督機関の指導に基づき、適正な監理事業を行った。

送出し機関との協力・協調体制の維持・改善が技能実習生受入れ事業の推進に重要であることから、情報提供・情報共有も含めて意思の疎通に努め、送出し機関の現状を精査して質の向上を図るため、希望する送出し機関に対し、事前講習のサポート・助言を行った。来年度以降も新規の受け入れを目指し、適正な技能実習事業を行っていく。